

- 昨日まで、各組のリーダーが必死に呼びかけている姿、言葉に感動し、もらい泣きしました。リーダーのみなさんが言うように、「自分の限界を自分で決めないで」「より高みを目指して」今日しかできない、この運動会をしっかりと創りあげてください。
- ケガをして悔しい気持ちを抱えながら今日を迎えた人もいます。ケガをしながらも、自分のできることを精一杯やろうとしている姿に学びたいと思います。また、今日、欠席している人もいますが、みなさんの熱い思いが伝わり、わずかの時間であっても、グラウンドに足を運んでくれるかもしれません。
- 人は自分のためだけに生きよう、がんばろうとすると苦しくなります。しかし、人のために、誰かのために生きよう、がんばろうとすると、予想以上に大きな力が出せるものです。人を大切にする、とはそういうことであり、結局は自分の成長にもつながります。半日ではあっても、大きな達成感が得られる運動会になることを期待しています。
- 最後に、早朝から応援に駆けつけてくださいました生徒のご家族の皆様、御礼申し上げます。コロナ禍の中であって、年度当初から、再三、教育課程を変更しながら何とか、今日の日を迎えることができました。これまでの温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。本日も、感染症対策として三密を防ぐ大会となります。限られた人数、限られたスペースによる観覧となりますこと、誠に恐縮ですがご理解とご協力をお願いします。特に、写真やビデオ撮影等につきましては、観覧エリアを守り、例年以上に節度ある行動をお願いいたします。
- それでは、各軍選手のみなさん、仲間と共に、本気の本気で、昨日までの自分を超えてください。健闘を期待します。